

様式1

文書番号支援大第25号  
平成30年 11月12日

独立行政法人 日本学生支援機構  
理事長 殿

大学名 日本学生支援大学  
学長名 機構 太郎 公印

「平成31年度帰国外国人留学生研究指導事業」  
の募集について(回答)

平成30年9月28日付け学支国奨第192号で通知のありました標記の件について、申請書類に虚偽のないことを確認し、下記の者を推薦いたします。

記

研究指導者氏名	学部・研究科	職位
学生 太郎	理工学研究科	教授
支援 花子	文学研究科	教授
	推薦者数	2 名

人数に相違がないか確認してください。

受入れ大学事務担当者連絡先

大学名	日本学生支援大学		
担当部署名	国際奨学課	電話	03-5520-XXXX
		FAX	03-5520-XXXX
担当者氏名	青海 一郎	E-mail	ef3@jasso.ac.jp
住所	〒135-0000 東京都〇〇区〇〇2-2-1		

空欄がないように記入してください。

平成31年度 帰国外国人留学生研究指導事業 申請書

大学番号	111111
------	--------

1. 大学名 (法人格不要)(〇〇大学と入力) 日本学生支援大学	2. 研究指導経費申請額(10万円迄) 100,000 円
-------------------------------------	----------------------------------

機構支給の  
上限額は  
¥100,000  
です。

事務担当者	3. 担当部署名 国際奨学課	4. 事務担当者氏名 青海 一郎
	〒 135-0000	5. 住所(都道府県から記入してください) 東京都〇〇区〇〇2-2-1
	連絡先 6. 電話 03-5520-XXXX	7. FAX 03-5520-XXXX
		8. E-mail ef2@jasso.ac.jp

研究指導者	9. 氏名 学生 太郎	10. 性別 男	11. 生年月日 (yyyy/mm/dd) 1970/1/1	12. 年齢 (2019年4月1日現在) 49
	13. 所属大学 日本学生支援大学	14. 所属学部/研究科 (〇〇学部/研究科と入力) 理工学研究科		15. 職名 教授
	連絡先 16. 電話 03-5520-XXXX	17. FAX 03-5520-XXXX	18. E-mail ef1@jasso.ac.jp	

帰国後年数は5年未満であることが申請条件の1つです。5年以上は対象外です。

対象帰国留学生	19. 氏名 (アルファベット 大文字) RYU GAKU		20. 氏名 (カタカナ) リュウ ガク	
	21. 漢字名があれば 留 額	国籍 アジア	22. 地域 アジア	23. 国・地域名 タイ
	24. 性別 女	25. 帰国年月日 (yyyy/mm/dd) 2017/3/1	26. 帰国後年数 2	27. 留学時の身分 私費/Privately financed
	28. 取得学位 M 博	29. 所属機関 ※和訳すること ジャッソ大学		
	30. 所属機関分類 地方自治体		31. 職名 ※和訳すること 准教授	
	32. 対象帰国留学生との関係 留学時の指導教員		33. 対象帰国留学生との関係が「その他」の場合の具体的な関係	

日本で学位を取得した場合「修・博」を、日本以外で学位を取得した場合「M・D」を入力してください。

「29 所属機関」が大学以外の場合、「30 所属機関分類」は「国」、「地方自治体」でなければ対象外です。

派遣予定期間 (2019年7月10日から2020年3月10日までの期間)				
34. 日本出国日(時間帯) (yyyy/mm/dd) 2019/9/1	35. 研究指導実施地到着日 (yyyy/mm/dd) 2019/9/2	36. 研究指導実施地出発日 (yyyy/mm/dd) 2019/9/10	37. 日本帰国日(時間帯) (yyyy/mm/dd) 2019/9/10	38. 研究指導実施期間 (7日以上10日以内) 計 9 日

35.は様式2-3の1日目と同じ日付を入力してください。

空路		40. 派遣先大学等最寄空港 (後日変更不可)	
39. 日本の所属大学最寄空港 (後日変更不可) 羽田空港	往路	スワンナプーム国際空港	
	復路	チェンマイ国際空港	
41. 研究領域 工学	42. 研究分野 (例:国文学、国際法学、育種学、機器工学、呼吸器内科学等) 〇〇〇〇		
43. 研究課題 〇〇〇〇			

期間は「7月10日～3月10日」の間で、7日以上10日以内に限ります。

往路と復路で空港が異なる場合は、それぞれの空港名を記入してください。同じ場合は、上下とも同じ空港名を記入してください。

平成31年度 帰国外国人留学生研究指導事業 申請書

対象帰国留学生氏名		RYU GAKU	
44 研究指導事業で期待される効果 (400文字以内) ○○○○			
以下の点に留意して記入してください。 ・派遣による研究の推進が具体的に分かるように記載してください。			
45 対象帰国留学生に対する帰国後の指導状況 (200文字以内) ○○○○			
以下の点に留意して記入してください。 ・対象帰国留学生と研究指導者との事前交渉などが明確で、研究指導事業期間を有効かつ効率的に活用する計画となっており、さらにその内容が具体的であることが分かるように記載してください。			
46 研究指導の必要性 (200文字以内) ○○○○			
47 研究指導計画の概要 (200文字以内) ○○○○			
帰国留学生を対象とした研究指導以外に実施予定の事業について (各事業の実施内容及び効果を記入してください。)			
実施事業	実施内容及び期待される効果 (200字以内)		
48 有	(1) 帰国留学生及びその他の研究者等を対象とした専門分野の研究に関連するセミナーへ参加、協力及び研究情報の交換 ○○○○		
49 有	(2) 一般学生を対象とした専門分野に関する特別講義 ○○○○		
50 有	(3) 研究者又は一般学生を対象とした我が国の高等教育 ○○○○		
51 有	(4) 大学間の学術、教育交流等に関する国際交流担当 ○○○○		
派遣先機関以外に訪問する機関			
52 機関数	← 1	機関	訪問する他機関数を入力してください。
53 機関名	△△大学		
54 訪問の目的及び効果 (100文字以内) ○○○○			
55 事業の実施によって新たな留学生を我が国へ誘う計画があるか、右枠プルダウンより選択してください。 なお、有の場合には、計画内容を下記に記入してください。(100文字以内)			
			有
以下の点に留意して記入してください。 ・我が国への留学促進に寄与することを目的として、派遣によって新たな留学生を我が国へ誘う内容が含まれる場合、その計画を具体的に分かるように記載してください。			

研究指導事業内容

全ての項目  
をご記入く  
ださい。

「有」を選択  
した場合は  
計画内容を  
必ず記入し  
てください。

「機関数」を  
入力した場  
合は53と54  
を必ず記入  
してください。

「有」を選択  
した場合は  
計画内容を  
必ず記入し  
てください。

平成31年度 帰国外国人留学生研究指導事業 申請書 (研究指導日程表)

- ・募集要項の各注意事項をよく読んだ上で、別紙記入例を参考に記入してください。
- ・往復の渡航経路については、JASSOの契約する旅行代理店が指定する経路となります。

※移動日を除く現地滞在期間は、7日以上10日以内です。

年月日	出発地	移動手段(飛行機・バス等)	到着地	訪問先(大学名等)	事業内容番号(欄外参照)	事業内容(下記の記載例を参考にしてください。)
記入例	2019/10/1	日本(東京)	飛行機	インドネシア(バダン)	アンダラス大学	1 3 ・帰国留学生に樹木の人為的伐採における土壌変化の指導。 ・農学部生に講義「環境浄化・生産性の向上技術」
	2019/9/1	日本(東京)	飛行機			
1日目	2019/9/2	タイ(バンコク)	タクシー	タイ(バンコク)	派遣先大学(ジャッソ大学)	・帰国留学生と打合せ、スケジュール確認
2日目	2019/9/3	タイ(バンコク)	タクシー	タイ(バンコク)	派遣先大学(ジャッソ大学)	2 1 ・派遣先大学にてセミナー「〇〇〇について」 ・帰国留学生へ〇〇指導
3日目	2019/9/4	タイ(バンコク)	タクシー	タイ(バンコク)	派遣先大学(ジャッソ大学)	1 ・帰国留学生へ〇〇指導
4日目	2019/9/5	タイ(バンコク)	タクシー	タイ(バンコク)	派遣先大学(ジャッソ大学)	1 ・帰国留学生へ〇〇指導
5日目	2019/9/6	タイ(バンコク)	タクシー	タイ(バンコク)	派遣先大学(ジャッソ大学)	1 4 ・帰国留学生へ〇〇指導 ・学生に日本の教育事情及び入学試験等の紹介
6日目	2019/9/7	タイ(バンコク)	タクシー	タイ(バンコク)	派遣先大学(ジャッソ大学)	1 ・帰国留学生へ〇〇指導
7日目	2019/9/8	タイ(バンコク)	飛行機	タイ(チェンマイ)	△△大学	5 ・大学間交流についての意見交換
8日目	2018/9/9	タイ(チェンマイ)	タクシー	タイ(チェンマイ)	△△大学	2 4 ・特別講義「〇〇〇について」 ・学生に日本の教育事情及び入学試験等の紹介
9日目	2018/9/10	タイ(チェンマイ)	飛行機	日本(東京)		

注) 研究指導事業期間を有効かつ効率的に活用し、祝・休日  
は移動日などに充ててください。

行を増やす場合は挿入→行で増やしてください。

注) 派遣先との往復移動に係る宿泊は、JASSOが委託した旅行代理店が手配します。

様式2-2の「53」に記入した機関名と相違ないか確認してください。

注) 滞在期間中の移動費用は、「研究指導経費」から支給されます。

なお、JASSOでは派遣先での宿泊の手配はいたしません。

現地到着日

現地出発日

事業内容番号	事業の内容	記載例(簡潔に記入してください。)
1	帰国留学生を対象とした研究指導	帰国留学生に□□の指導
2	帰国留学生及びその他の研究者等を対象とした専門分野の研究に関連するセミナーへ参加、協力及び研究情報の交換	帰国留学生にセミナー「〇〇」
3	一般学生を対象とした専門分野に関する特別講義	学生に講義「△△」
4	研究者又は一般学生を対象とした我が国の高等教育機関等に関する教育事情の紹介及び情報提供	学生に日本の教育事情紹介
5	大学間の学術、教育交流等に関する国際交流担当者との意見交換	大学間交流の意見交換

平成31年度帰国外国人留学生研究指導事業 申請書  
Application Form for Follow-up Research Guidance

1 姓名(アルファベット)/ Name in Alphabet <b>RYU GAKU</b>		2 漢字(もしあれば)/ Name in Kanji (If any)		3 国籍/ Nationality <b>Thailand</b>	
4 E-Mail ef3@jasso.go.jp		5 所属機関/ Affiliation <b>JASSO University</b>		6 職名/ Position <b>Associate Professor</b>	
7 帰国年月日/ Date Returned to Home Country (yyyy/mm/dd) <b>2017/3/1</b>		8 帰国後年数/ Years since returning to Home Country <b>2</b>			

2019年4月1日現在で、帰国後5年未満であることが条件の1つです。(2014年4月1日以降に帰国していること)  
As of April 1, 2019, less than 5 years have passed since returning home after studying in Japan (i.e., returned home after April 1, 2014).

学歴(大学院以上)及び研究歴/ Educational and Research Background (From Undergraduate Level above)							
9 期間(年/月) Period (Y/M~Y/M)	10 国/ Country	11 国名/ Country Name	12 大学名、研究所等名/ University, Research Institute, etc.	13 研究科、部署名等/ Graduate course, Department name, etc.	14 課程/ Course	15 取得学位/ Degree Acquired	16 留学時の身分/ 学習奨励費の有無 Student Status / History of receipt of Monbukagakusho Honors Scholarship*
2011 / 9 ~ 2013 / 8	他国 Other Country	Thailand	△△ University	Faculty of Sciences	修士/Master	修士号/Master's degree	
2013 / 9 ~ 2014 / 3	日本JAPAN		Gakusei University	Graduate School of Sciences	研究生 /Research Student	なし/None	私費(学習奨励費なし)/Privately-financed student without Monbukagakusho Honors Scholarship
2014 / 4 ~ 2017 / 3	日本JAPAN		Gakusei University	Graduate School of Sciences	博士/Doctor	博士号/Doctor's Degree	私費(学習奨励費あり)/Privately-financed student with Monbukagakusho Honors Scholarship
~ ~ ~ ~							

\* 文部科学省外国人留学生学習奨励費: 日本学生支援機構(JASSO)が実施する私費外国人留学生を対象とする奨学金  
\* Monbukagakusho Honors Scholarship for Privately Financed International Students: A scholarship for privately financed international students implemented by the Japan Student Services Organization (JASSO)([https://www.jasso.go.jp/ryugaku/study\\_j/scholarships/shoureihi/](https://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/scholarships/shoureihi/))

17 研究指導を申請する理由 (1,000字以内) / Reason for applying for Follow-up Research Guidance Within 500 words

○○○○

(注) 申請書に記載された個人情報は本事業及び帰国外国人留学生のフォローアップのために利用するものとし、その他の目的には利用しません。  
(Note) Personal information in the application form is used for the purpose of this program and follow-up services for former international students, and is not used for other purposes.